



## 私大3校が募集停止＝志願者減少、淘汰始まる

入学志願者の減少で、学生募集を停止する私立の4年制大学が相次いでいる。10日までに三重県松阪市の三重中京大、兵庫県明石市の神戸ファッション造形大、同県尼崎市の聖トマス大が2010年度からの募集停止を決定。学生獲得競争の激化で、今後も地方の小規模校などで淘汰(とうた)の動きが広がる可能性がある。

4年制大が他校との合併以外で募集を停止するのは珍しい。戦後すぐを除けば広島県坂町の立志館大が04年に閉学し、福岡市の東和大が07年度から募集停止した例しかなかった。

新たに停止を決めた3校はいずれも学部が1つの単科大。三重中京大は、地元で大学がほしいという自治体の要望を受けて1982年に開校したが、09年度の入学者は定員200人に対して155人。「少子化傾向に加えて都会の有名大に人気集中し、志願者の回復は見込めない」(広報課)と判断した。

神戸ファッション造形、聖トマス大はさらに苦戦しており、入学者はそれぞれ35人(定員100人)、110人(同250人)。ただ、3校とも1年生が卒業する12年度までは少なくとも運営を継続する。

Yahoo! ニュース 6月11日2時36分配信

これまでに「大学全入時代」「定員割れ増加」といった情報もお知らせしてきましたが、大学の学生獲得競争は激化しています。こうした大学の変化は、単身者用賃貸物件の入居者募集に大きく影響しますので、注目していかなければなりません。

「USAGI通信はE-メールでの送信も可能です。メールでの送信をご希望の方は、弊社ホームページ<http://3215.co.jp/>からメールアドレスをお知らせ下さい。